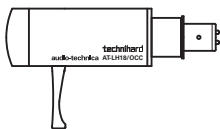


取扱説明書

ヘッドシェル

AT-LH13/OCC
AT-LH15/OCC
AT-LH18/OCC



お買い上げありがとうございます。ご使用前のこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。またいつでもすぐ読める場所に保管をお願いいたします。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使用したてを誤ると事故が発生することがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

警告

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

注意

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

警告

- 幼児の手の届くところに置かない
- 取り付けビスや六角ボルトなどの誤飲、事故の原因になります。

注意

- カートリッジを取り付ける用途以外には使用しない
- 強い衝撃を与えない
- 破損の原因になります。

audio-technica

- ターミナルピン、リード線にPCOCCを採用
- PCOCCは、伝送方向に結晶粒界を生じないため、優れた伝送をお楽しみいただけます。

PCOCC
PCOCC=Pure Copper by Ohno Continuous Casting process
(単結晶状高純度無酸素銅)

- 表面処理にテクニハードを採用

テクニハードとは、特殊なアルマイト加工のことです。アルミニウム製ヘッドシェルに表面処理することにより、強度と耐久性が上がり、音質の劣化を招く不要振動を効率よく抑制。伝播効率が良いためレスポンスが向上し、艶やかな中高域を奏でます。

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、お買い上げ一年間無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。保証規定は当社お客様相談窓口へご連絡いただくか、またはホームページの「サポート」をご確認ください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使用法や修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- お客様相談窓口(製品の仕様・使用法)
☎ 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120
Eメール: support@audio-technica.co.jp
- サービスセンター(修理・部品)
☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120
Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp
- ホームページ(サポート)
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

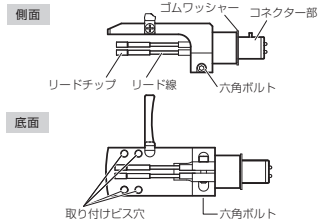
株式会社 オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

http://www.audio-technica.co.jp

152303650

各部の名称



テクニカルデータ

材質: アルミニウム
表面処理: テクニハード (特殊硬質アルマイト加工)
コネクター部: アルミニウム
(AT-LH13/OCC、AT-LH15/OCC)
ステンレス (AT-LH18/OCC)

ターミナルピン: PCOCC

リード線: PCOCC線 (ATG101)

質量: AT-LH13/OCC 約13.0g

AT-LH15/OCC 約15.0g

AT-LH18/OCC 約18.0g

(リード線除く)

外形寸法: AT-LH13/OCC H18.0×W17.0×D38.5mm

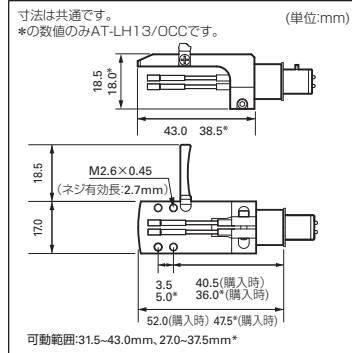
AT-LH15/OCC H18.5×W17.0×D43.0mm

AT-LH18/OCC H18.5×W17.0×D43.0mm

(コネクター部、突起除く)

付属品: 六角レンチ、取り付けビス (3mm×2、5mm×2、6mm×2、8mm×2、10mm×2、12mm×2、14mm×2)

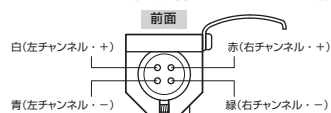
(改良のため予告なく変更することがあります。)



接続のしかた

- ① リード線の先端にあるリードチップをカートリッジに差し込み接続します。
下図の配列を参考にして、接続してください。

- ヘッドシェルリード線の配列(ユニバーサルアームの場合)

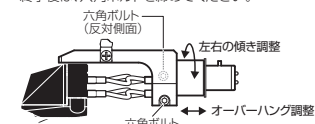


リードチップが緩い場合は、少しつぶして接続してください。
※絶対に熱などを加えないでください。
※ヘッドシェルとカートリッジの取り付けは、市販のピンセットやスモールベンチなどを使用して取り付けることをおすすめします。

- ② 付属のビスを使用して、本製品にカートリッジ(別売)を取り付けます。

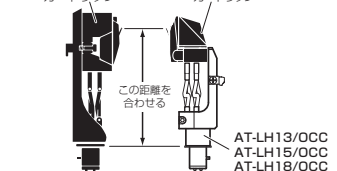
- ③ プレーヤーの説明書に従ってオーバーハングの調整を行います。

本製品は、2カ所の六角ボルトを付属の六角レンチで緩めて、オーバーハングや左右の傾きを調整します。調整終了後は、六角ボルトを締めてください。



※不明な場合は、プレーヤーに最初から付いていたカートリッジの針先位置に合わせる必要があります。(下図)

プレーヤー付属のカートリッジ 接続したカートリッジ



- ④ プレーヤーのトーンアームに本製品を接続します。

- ⑤ 針圧を調整します

針圧はカートリッジにより異なりますので、カートリッジの説明書に従って、針圧を調整してください。

- ⑥ アームの高さを調整します

ヘッドシェルの底面とレコードの面が横から見て平行になるように、高さを調整してください。アームの高さが適切でない時、カートリッジのボディがレコードに当たり、音質が劣化する場合があります。

※接続する機器によっては、アームの高さを調整できない機器もあります。